

WADAIKO 遙 TOKARA

2013年9月

TOKARA 公演情報

2013年

•10月19～24日：ジャパンウィーク～ポーランド ポズナン
会場 Teatr Wielki オペラ座

•10月30日(水)：風越～ドイツ メンヘングラートバッハ

2014年

•5月2日(金)：風越～カナダ ケローナ

•6月28日(土)：幸い下伊那和太鼓フェスティバル～長野県 飯田市
会場 飯田市公民館

•7月6日(日)：風越～愛知県 名古屋市 会場 名古屋市北文化小劇場

- 25日(金)：風越～長野県 伊那市 会場 いなっせ
- 26日(土)：風越～岐阜県 高山市 会場 高山市芸術堂
- 27日(日)：典藝～岐阜県 群上市 会場 日本まん真ん中センター

～水の上で太鼓！？～

9月、私達はエンジンバラの激動の日々を終え、ドイツのメンヘングラートバッハ市に向かいました。今月はここを拠点に国を越えて活動します。

まず最初に向かったのはスイスの首都近く、フラウエンフェルトという町です。スイスと聞くと何か優雅なイメージがあります。そんなスイスを訪れたのはワークショップの為。こちらで和太鼓はもちろん打楽器全般を教えているシビルさんが、今回のワークショップを企画してくださった



荷物と太鼓で車はパンパン！

のです。その結果、13名の皆さんが集まりました。ワークショップは3日にかけて行われ、とんばね太鼓と勇駒（いさみごま）を叩きました。最終日には、私達を含めた参加者それぞれのグループが曲を披露する事になりました。その時間になると参加者の親族や友人が続々と集まり、ちょっとしたコンサートのようになりました。観にいらした



とんばね太鼓練習中！低く構えて高く飛ぶ！！

た方は「三つのグループの演奏が観れてラッキー。」と楽しんで頂けたようでした。

さて、ワークショップが終わり、夕ご飯。町外れの高台にある素敵なレストランに招待され、そこで目の前に出てきたのは...チーズフォンデュです。お鍋の中にチーズが溶けています。チーズフォンデュは冬の料理です。私達が伺ったのはまだ9月上旬。季節外のはず...。なんでも私達の為にお店に掛け合ってたそうです。身体がポカポカになりとても美味しく頂きました。皆さんとても親切で優しく、心もぽかぽかになりました。



この中にパンを落とした人は何かジョークを言わないといけないそうです。

ドイツへと帰ってきた私達は、次に控える公演の準備に取り掛かります。ここで私達がツアー中、どんな

日常をすごしているのか、少し紹介させて頂きたいと思います。毎朝起床後、勿論まずご飯！.....の前に、筋トレが私達を待っています。それに加えランニングに出る者、ストレッチを行う者、階段上りをする者、各々トレーニングをこなします。ここでやっと朝ごはん。美味しいデスよ。トレーニング後は格別です！それから、太鼓や練習パッドで練習したり、事務的仕事を行います。食事は毎日当番制でみんな



この日のお昼は手巻き寿司！
ちなみに蠅は作り物です。

では更なる驚きが…。まずワークショップの会場について早速1回目。会場に入ると、青い樽がバチとセットでズラリと並んでいます。120人が全員一緒にやるとは思っていなかった（順番に交代でやると思っていた）私は思わず面食らってしまいました。そしてワークショップが始まると2回目の驚きが。それは…音が…デカイ！さすが120人のエネルギー、とてつもない轟音が会場内、いや会場の外まで響き渡っています。後で聞いた話によると、社員の団結力を高める為に、ベルギーでは、こうした和太鼓のワークショップが定期的に行われているそうです。確かに同じ場所でこれほどの音を一緒に生み出せたら結束力もきっと高まります。ワークショップの終わりには皆さん「ふぉー!! イェー!!」と、とても盛り上がっていました。皆さんの更なる一致団結のお手伝い如果能したら幸いです。



会場に並ぶは120個の青い樽。

そして翌日、お祭り当日です！この日はたくさん驚く事がありました。私達は3回演奏を行い、その1回目と2回目は現在私達が行っているコンサート“風越”を公演させて頂きました。なんと各1800席分あったチケットは両公演共に完売！ありがたいことです。そしてその後、夜10時から場所は移動して、お祭り最後のフィナーレ公

演。ピアノあり、オペラあり、オーケストラありのステージに、私達も立たせて頂きました。この会場がまたスゴイんです！公演は町のメイン広場で行われたのですが、そのステージがなんと広場中央を流れる川の真上に建てられているのです！そしてこの特設ステージの下を船が通って行き、大勢のお客様が水上から私達を観ていました。目の前が水面というのは衝撃的です。リハーサルの時点で相当数のお客様が広場に集まっていて、少し太鼓を叩いた後でさえ大きな拍手が湧き起こりました。何故か拍手と共にワインのコルクまで飛んできました。さあそんなこともありつつ準備も済んでいよいよ本番です。公演



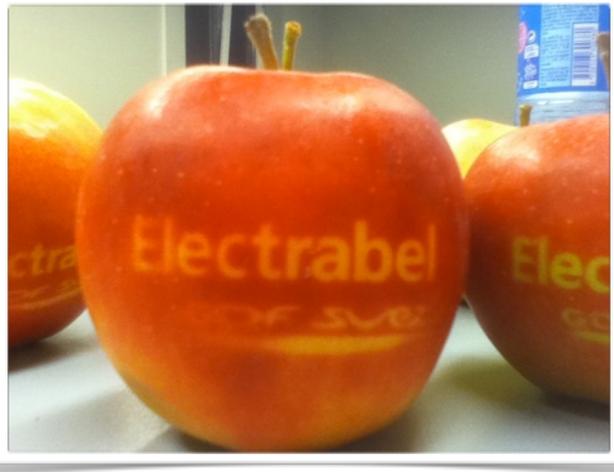
私達は「ここ」に立っています。

の始まりは我らがリーダー、アトリーの太鼓の一打から。「ドンツツ！」という大きな音に合わせて四方に花火が駆け巡りました。その後、私達の演奏中にも花火が飛び交う豪華な演出に会場は大盛り上がり！その時のハイライトビデオが [こちら](#) からご覧頂けます。そしてすべての演奏が終わり、最後の最後を飾るのは打ち上げ花火！大～きな花火が何発も何発も夜空に咲き乱れました。すぐそばの橋で打ち上げられていた為、首が痛くなるほど真上にまで広がっていました。こんなに大きな会場で演奏させて頂いて嬉しい限りです。感謝感激雨霰、この気持ちを忘れずにこれからも頑張ります！



この日広場には1万2千人以上の方が！！

ベルギーでの仕事を終えた私達は、再びドイツへと戻ってきました。今月最後の仕事は、ドイツでのコンサート"風越"です。このコンサートは私達が滞在している建物内の劇場で行いました。チケットの定員数を超えても尚問い合わせが続いた為、急遽当日、最前列にもう数列椅子を並べて行わせて頂くほどの盛況ぶりでした。嬉しい悲鳴とはこの事です。そして、このコンサートには地元の和太鼓グループの皆さんが大勢いらして下さいました。その為か、一曲目の終わりから「あれ？フルコンサート終わった後かな？」と思ってしまう程の盛り上がり様。そしてお客様からの熱意に誘われ、自然と私達の熱も上がります。更にお客様の熱も高まり...これだから和太鼓はたまらないです。命のエネルギーを全身で受けるこの感覚...私、和太鼓を始めてから知りました。ありがとうございました。



楽屋には印入りのリンゴが。



コンサート後に綺麗な花束を頂きました

さて、9月もあっという間に終わりヨーロッパツアーも残すところ1ヶ月となりました。10月はポーランドでジャパンウィークというイベントがあり、ドイツでは好評を頂いた"風越"追加公演もあり盛り沢山。9月に負けじと10月も忙しくなりそうです。特にポーランドはまだ私達の誰も行った事のない国。どうしたってワクワク

せずにはられません。次のニュースレターでは、その出来事を最大限お伝え出来たらと思います。それではまた、しばしの間さようなら！小野澤 貴史 著

和太鼓TOKARA

2013年アート・リー芸歴20周年と2014年TOKARA結成10周年を記念し、2年間にわたり世界12か国を横断する世界ツアー“風越”。

私たち 和太鼓TOKARA の拠点、長野県飯田市に、風越山(ふうえつざん)という山があります。風が越えてくる山。風越(かざこし)。早朝、風に運ばれた霧が谷へ流れ込む情景は、山が羽衣を纏ったかの様に、厳かで美しいものです。

山脈の連なる長野県伊那谷の南に位置する飯田の地で、皆様に支えられ、新しいステージを作り上げ、練習を積み、また次の公演へと旅立つ。海外での公演ツアーが増えるこの数年、私たち TOKARAのエネルギーの原点がここにありま。

風雨に耐え、堂々と美しく聳え立つこの山の様に、それぞれの節目の年を越え、これからも力強く太鼓人生を歩んでいきます。

和太鼓 TOKARA の色として、私たちがこれまで作り上げてきた力強く流れる様な身体表現と、様々なリズムを融合したジャズの様でもある音楽の世界を、ぜひ体感して頂ければと思います。

和太鼓TOKARAのステージは、伝統的な和太鼓に、中国武術、舞踊の流れるような曲線的動作を取り入れた独自の振り付けと、その驚異的なスピードとパワーが融合し、観る者を虜にする。常に新しい楽曲演奏スタイルを探求し、全く新しいTOKARA流パフォーマンスを創り上げる。世界の様々なリズムを取り入れ、複雑に重なりあったリズムが創り出す斬新な音楽は、ジャズの様でもあり、聴く者を魅了する音楽性の高さが注目されている。

リーダー兼 芸術監督であるアート・リーは、現在の太鼓界をリードするトップ奏者の一人として活躍。2001年、ソロ奏者として、世界で初めて日本政府より芸術ビザを取得。以来、現在に至るまで唯一の外国籍和太鼓アーティストとして日本はもとより、世界に活動の場を広げる。又2005年には、最も権威ある『東京国際和太鼓コンテスト・大太鼓部門』において、外国人初、唯一となる最優秀賞を受賞。

“風越”日本ツアーの詳細は: www.tokara.net/kazakoshi



Photos by Junko Sasaki and Nadia Cammota

愛知県 名古屋市 市北文化小劇場	長野県 伊那市 生涯学習センター(いなっせ)	岐阜県 高山市 飛騨芸術堂	長野県 飯田市 文化会館 人形劇場
7月6日(日)	7月25日(金)	7月26日(土)	8月23,24日
●開場14:30 開演15:00	●開場18:30 開演19:00	●開場18:00 開演18:30	●開場18:00 開演18:30
【料金】一般2500円 子供1500円 (当日500円増) 全席自由	【料金】一般2500円 子供1500円 (当日500円増) 全席自由	【料金】一般2500円 子供1500円 (当日500円増) 全席自由	【料金】一般2500円 子供1500円 (当日500円増) 全席自由
●会場情報 名古屋市北区志賀町4丁目60番地の31 TEL:052-910-3366	●会場情報 長野県伊那市荒井3500番地1 5階 TEL:0265-78-5801	●会場情報 岐阜県高山市千鳥町900-1 TEL:0577-37-6111	●会場情報 長野県飯田市高羽町5丁目5-1 TEL:0265-23-3552

[チケット] TOKARA 事務所 Tel: 0265-59-8768 | メール: info@tokara.net

WADAIKO 遙 TOKARA



お問い合わせ

和太鼓TOKARA

395-0826長野県飯田市

松尾水城3598 B-202

TEL/FAX: 0265-59-8768

Email: info@tokara.net

もしくは

wadaiko.tokara.japan@gmail.com

ウェブサイト: www.tokara.net

これ迄のニュースレターをご希望の方は

[Tokara Newsletter subscription site](#)

皆様のご声援

本当にありがとうございます。

TOKARAメンバー一同、益々精進して

参ります。今後ともどうぞよろしく

お願い申し上げます。

和太鼓アーティスト アート・リー

和太鼓TOKARA

初CD

「Toward the Undiscovered Country~

未知の世界へ~」

収録曲数 8曲 収録時間 58分

リンクと試聴

<http://www.tokara.net/info/ttuccd-jp.html>

初DVD

「天地神明」

収録曲数 7曲 収録時間 58分

好評発売中！

その他、販売グッズの詳細は

[http://www.wadaiko-tokara.net/
tokaramerchandisej.html](http://www.wadaiko-tokara.net/tokaramerchandisej.html)

以下にリンクして頂けますと、ツアーの様子

などが動画や写真でご覧頂けます。

[Performance Schedule](#)

[Tokara on YouTube](#)

[Tokara on Facebook](#)

[Tokara on Twitter](#)